

3 評価者養成講習等実績

都内に多数存在する事業所ができる限り多く第三者評価を受審できるよう、評価者養成講習を実施するとともに、現任の評価者にはフォローアップ研修等を実施した。

① 評価者養成講習実績数

14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度			登載者累計
名簿登載者	名簿登載者	名簿登載者	名簿登載者	名簿登載者	名簿登載者	名簿登載者	名簿登載者	名簿登載者	名簿登載者	名簿登載者	名簿登載者	名簿登載者	講習修了者	修了証発行者	名簿登載者	
/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	89	87	87	/
213	629	400	167	177	208	198	166	165	131	119	117	76	89	87	87	2,853

② フォローアップ研修実績数

(単位:人)

フォローアップ研修(共通コース)	回数 修了者数		
	全8回	1,338	
フォローアップ研修(専門コース)	受講決定者数 修了者数		
	515	462	
組織マネジメントの基礎	60	56	
「組織マネジメント」を踏まえた評価スキルの向上	33	29	
児童福祉サービスの共通評価項目を学ぶ(実践編Ⅰ)	36	33	
障害者福祉サービスの現状を学ぶ	57	52	
評価チームのリーダーとしてのスキルアップ(発展編)	25	21	
児童福祉サービスの現状を学ぶ	66	60	
利用者調査の手法を学ぶ	高齢分野	56	50
	児童分野	24	22
	障害分野	21	16
高齢者福祉サービスの共通評価項目を学ぶ(実践編Ⅰ)	36	35	
評価の視点の導き出し方の理解を深める(実践編Ⅱ)	高齢コース	21	17
	保育コース	16	15
評価者のためのベーシックスキルの習得～「論理的思考と伝達方法」の基礎を学ぶ～	30	27	
コミュニケーションスキルの習得～評価における良好なコミュニケーションに向けて～	34	29	

③ 評価機関支援研修実績数

評価機関支援研修 評価機関のためのマネジメント力向上研修	中止
------------------------------	----

評価機関支援研修は申込人数が少なかったため、中止となった。

<参考> 評価者の要件内訳

(単位:人)

要件	要件該当 評価者延べ数
福祉・医療・保健業務を3年以上経験している者	972
組織運営管理等業務を3年以上経験している者	220
調査関係機関等で調査業務や経営相談を3年以上経験している者	248
福祉・医療・保健・経営分野の学識経験者で当該業務を3年以上経験している者	30
その他、上記と同等の能力を有していると機構が認める者	38

注1:平成28年3月31日現在の評価者名簿登録者の状況である。

注2:複数の要件に該当する評価者は、それぞれの要件でカウントしている。

④ 社会的養護関係施設評価者養成研修及び継続研修実績数

(単位:人)

	受講決定者数 修了者数	
	受講決定者数	修了者数
社会的養護関係施設評価者養成研修	54	51
社会的養護関係施設評価者継続研修	13	12

⑤研修カリキュラム

I 評価者養成講習

	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目
9:30	開講・オリエンテーション 9:30～9:50(20分)	オリエンテーション 9:30～9:40(10分)	オリエンテーション 9:30～9:40(10分)	オリエンテーション 9:30～9:40(10分)	オリエンテーション 9:30～9:40(10分)	オリエンテーション 9:30～9:40(10分)
10:00	(1)福祉サービスの基本的理解 9:50～11:30(100分) ○福祉サービスの変遷 ○第三者評価が必要になった経緯	(6)評価チームの決定とスケジュール～事業者による自己評価【STEP1～4】 9:40～10:40(60分) ○STEP1～4の解説	(9)カテゴリーの理解② 9:40～10:40(60分) ○自己紹介 ○役割分担決め ○太陽苑の自己評価結果に触れながら全カテゴリーの解説をする ○自己評価結果は1、5、6-3を中心に	(12)訪問調査【STEP7】 9:40～10:40(60分) ○太陽苑の印象②(グループワーク:訪問調査後の印象・強み、弱み) ○ステップの解説 ○訪問調査で得られた資料の見方についての解説等	(15)カテゴリーコメントの作成② 9:40～11:40(120分) ○振り返り ○カテゴリーコメントの作成(グループワーク)	(17)全体の評価講評の作成② 9:40～11:30(110分) ○振り返り ○全体講評の作成(グループワーク)
10:30		休憩(10分)	休憩(10分)	休憩(10分)		
11:00		(7)利用者調査【STEP5】① 10:50～12:30(100分) ○利用者調査ガイドライン ○聞き取り方式、アンケート方式 ○場面観察方式	(10)事前分析【STEP6】 10:50～12:30(100分) ○ステップの解説 ○標準項目の確認方法 ○訪問調査時の確認項目の整理 ○標準項目の確認(個人ワーク)	(13)評価結果のまとめ・事業者への報告・機構への報告【STEP9～11】 10:50～11:50(60分) ○評価結果報告書の留意点 ○報告書とフィードバックシート ○評価点付けの留意点 ○3日目宿題((10)事前分析ワークシート(評価結果))を使用した標準項目評価点付けの解答・解説		
11:30	休憩(60分)			休憩(60分)	休憩(60分)	休憩(60分)
12:00						
12:30	(2)第三者評価の概要 12:30～14:00(90分) ○第三者評価の目的 ○都の第三者評価の特徴 ○1件の評価の流れ ○評価手法の概要(事業評価・利用者調査) ○報告書イメージの共有	休憩(60分)	休憩(60分)			(18)全体の評価講評の発表 12:30～15:05(155分) ○発表 ○講師コメント ○振り返り ○事業所へのフィードバックの仕方
13:00				(14)コミュニケーションと合議【STEP8】 12:50～13:05(15分) ○評価者に求められるコミュニケーションスキル ○多面的なものの見方等	(16)カテゴリー講評の発表と講師コメント 12:40～13:40(60分) ○カテゴリーコメントの発表	
13:30		(7)利用者調査【STEP5】② 13:30～14:30(60分) ○利用者調査の実態 ○利用者調査結果の見方及び訪問調査への活用方法について解説	(11)評価の視点を立てる 13:30～16:50(200分) ○太陽苑の印象①(個人ワーク・グループワーク) ○発表、解説 ○講義:評価の視点を立てる ○評価の視点(個人ワーク) ○発表、解説等	(15)カテゴリーコメントの作成① 13:05～16:50(225分) ○合議を始める前に、資料9～11について解説 ○訪問調査結果の作成(個人ワーク) ○カテゴリーコメントの解説 ○各カテゴリーコメントと全体講評の記載内容の違い ○事業者が特に力を入れている取り組みを通知とともに解説 ○カテゴリーコメントの方向性を話し合う(グループワーク) ○カテゴリーコメントの作成(個人ワーク)		
14:00	休憩(10分)			休憩(10分)	休憩(10分)	
14:30	(3)評価の現状・評価者名簿登載等 14:10～14:40(30分) ○東京都の評価の現状 ○評価者名簿登載等	(8)事業プロフィールについて 14:30～15:40(70分) ○事業プロフィールとは? ○事業プロフィールを理解する			(17)全体の評価講評の作成① 13:50～16:50(180分) ○全体の評価講評を解説 ○太陽苑の印象③(グループワーク:良い点・改善点各3つ項目整理) ○個人ワーク(「特に良いと思う点」及び「さらなる改善が望まれる点」項目整理) ○グループワーク(「特に良いと思う点」及び「さらなる改善が望まれる点」項目整理)	
15:00	(4)よりよい評価を目指して 14:50～16:45(115分) ○評価とは何か(再確認) ○東京都の評価対象福祉サービスの紹介(55サービス) ・参考「社会福祉の手引き」 ○個人ワーク					休憩(5分) (19)養成講習のまとめ 15:10～15:55(45分) ○第三者評価制度の総括
15:30						
16:00		(9)カテゴリーの理解① 15:40～16:50(70分) ○全カテゴリーの解説をする ○自己評価結果は1、5、6-3を中心に				休憩(20分)
16:30						(20)修了試験 16:15～16:50(35分) 16:15～16:20 試験説明 16:20～16:50 試験
17:00	(5)養成講習ガイダンス 16:45～17:00(15分) ○6日間の研修の流れ ○注意事項等	事務連絡(10分)	事務連絡(10分)	事務連絡(10分)	事務連絡(10分)	事務連絡・閉講(10分)

Ⅱ フォローアップ研修

○評価者フォローアップ研修（共通コース）

- ・実施日：平成27年4月11日～平成27年4月17日（全8回）
- ・対象者：（1）平成27年4月1日現在名簿登録されている評価者
（2）評価機関の事務局で第三者評価を担当する責任者等
- ・講義半日

○評価者フォローアップ研修（専門コース）

【組織マネジメントの基礎】

- ・実施日：Aコース 平成27年5月19日、5月20日
Bコース 平成27年5月25日、5月26日
- ・対象者：受講を希望する評価者
- ・講義及び演習2日間
- ・講師 ヒューマンウェア・コンサルティング株式会社 取締役副社長 渡辺 充彦 氏

【「組織マネジメント」を踏まえた評価スキルの向上】

- ・実施日：平成27年6月2日
平成27年6月5日
- ・対象者：受講を希望する評価者
- ・講義及び演習2日間
- ・講師 ヒューマンウェア・コンサルティング株式会社 取締役副社長 渡辺 充彦 氏
ヒューマンウェア・コンサルティング株式会社 横滝 公市 氏

【児童福祉サービスの共通評価項目を学ぶ（実践編Ⅰ）】

- ・実施日：平成27年6月18日
平成27年6月19日
- ・対象者：（1）養成講習を受講後、現在までの保育分野での評価実績が0件から10件程度の評価者
（2）評価経験年数が4年未満の評価者
（3）その他受講を希望する評価者
- ・講義及び演習2日間
- ・講師 特定非営利活動法人ほいくオーアールジー 理事 高橋 秀司 氏
特定非営利活動法人ほいくオーアールジー 小島 洋子 氏

【障害者福祉サービスの現状を学ぶ】

- ・実施日：平成27年7月1日
平成27年7月8日
- ・対象者：（1）評価者養成講習の受講修了から平成27年3月31日までの障害分野での評価実績が0件から10件程度の評価者
（2）その他受講を希望する評価者
- ・講義2日間
- ・講師 評価・研究委員会 元副委員長 赤塚光子氏
台東区福祉部 障害福祉課 総合相談担当係長 榎本昭夫氏
社会福祉法人にりん草 理事（本部職員） 櫻井基樹氏
NPO法人東京高次脳機能障害協議会 理事長 細見みゆ氏
セルフヘルプグループ みつば会 石山勲氏
トライ・ザ・ブルースカイ 代表 宮澤秀一氏
社団法人東京都聴覚障害者連盟 事務局長 越智大輔氏
東京都知的障害者育成会 本人部会ゆうあい会 副会長 橋本豊氏
東京都知的障害者育成会 本人部会ゆうあい会 書記 俵浩之氏
東京都知的障害者育成会 東京都大田通勤寮 寮長 田村克彦氏
NPO法人東京都自閉症協会 副理事長 尾崎ミオ氏

【評価チームのリーダーとしてのスキルアップ（発展編）】

- ・実施日：平成27年7月10日
平成27年7月22日
- ・対象者：評価機関の推薦を受けた評価チームリーダー
- ・講義及び演習2日間
- ・講師 株式会社フォーサイトコンサルティング 代表取締役社長 浅野睦氏
特定非営利活動法人福祉経営ネットワーク 常任理事 岡田賢宏氏

【児童福祉サービスの現状を学ぶ】

- ・実施日：平成27年7月23日
平成27年7月24日
- ・対象者：（1）評価者養成講習の受講修了から平成27年3月31日までの児童分野での評価実績が、0件から10件程度の評価者
（2）その他受講を希望する評価者
- ・講義2日間
- ・講師 明治大学 文学部 心理社会学科 准教授 加藤尚子氏
東京都福祉保健局 少子社会対策部 保育支援課長 西尾寿一氏
東京都福祉保健局 児童相談センター 児童福祉相談専門課長 三村一典氏
社会福祉法人二葉保育園 二葉学園・二葉むさしが丘学園統括施設長 武藤素明氏
社会福祉法人大樹の会 けやき台さくら保育園 園長 小畑くるみ氏
株式会社マグハウス 代表取締役 久保田桂子氏

【利用者調査の手法を学ぶ】

- ・実施日：児童分野 平成 27 年 8 月 20 日、8 月 24 日
高年齢分野 A コース 平成 27 年 8 月 4 日、8 月 5 日
B コース 平成 27 年 9 月 8 日、9 月 9 日
障害分野 平成 27 年 12 月 16 日、12 月 17 日
- ・対象者：受講を希望する評価者
- ・講義及び演習 2 日間
- ・講師 児童分野 明治大学 文学部 心理社会学科 准教授 加藤 尚子 氏
株式会社エイデル研究所 主任コンサルタント 石井 光恵 氏
社会福祉法人二葉保育園 二葉学園・二葉むさしが丘学園 統括施設長 武藤 素明 氏
社会福祉法人二葉保育園 二葉乳児院 院長 都留 和光 氏
社会福祉法人二葉保育園 二葉むさしが丘学園 職員 川口 亜衣 氏
高年齢分野 日本社会事業大学 社会福祉学部 福祉援助学科 教授 下垣 光 氏
社会福祉法人正吉福祉会 杜の風・上原 施設長 齊藤 貴也 氏
特定非営利活動法人ミニケアホームきみさんち 理事長 林田 俊弘 氏
株式会社日本生活介護 評価室長 渡辺 真紀 氏
障害分野 立教大学 コミュニティ福祉学部 福祉学科 准教授 飯村 史恵 氏
株式会社フォーサイトコンサルティング 代表取締役社長 浅野 睦 氏
社会福祉法人みずき福祉会 町田福祉園 ゼネラルマネージャー 阿部 美樹雄氏
社会福祉法人みずき福祉会 町田福祉園 福祉サービス第3係 渡邊 祐 氏
社会福祉法人鶴風会 東京小児療育病院 言語聴覚科長 高泉 喜昭 氏

【高齢者福祉サービスの共通評価項目を学ぶ（実践編Ⅰ）】

- ・実施日：平成 27 年 8 月 27 日
平成 27 年 8 月 28 日
- ・対象者：（1）養成講習を受講後、現在までの高年齢分野での評価実績が 0 件から 10 件程度の評価者
（2）その他受講を希望する評価者
- ・講義及び演習 2 日間
- ・講師 株式会社ウエルビー 代表取締役 青木 正人 氏
株式会社ウエルビー 亀井 恵美子氏

【評価の視点の導き出し方の理解を深める（実践編Ⅱ）】

- ・実施日：高齢コース 平成27年9月10日、9月11日
保育コース 平成27年9月16日、9月17日
- ・対象者：高齢コース：評価者養成講習の受講修了から平成27年3月31日までの高齢分野での評価実績が11件以上の評価者
保育コース：評価者養成講習の受講修了から平成27年3月31日までの保育分野での評価実績が11件以上の評価者
- ・講義及び演習2日間
- ・講師 高齢コース 株式会社フォーサイトコンサルティング 代表取締役社長 浅野 睦 氏
株式会社ウエルビー 代表取締役 青木 正人 氏
保育コース 株式会社フォーサイトコンサルティング 代表取締役社長 浅野 睦 氏
合同会社フェアリンク 代表 加藤 浩之 氏

【評価者のためのベーシックスキルの習得～「論理的思考と伝達方法」の基礎を学ぶ～】

- ・実施日：平成27年11月5日
平成27年11月6日
- ・対象者：受講を希望する評価者
- ・講義及び演習2日間
- ・講師 ヒューマンウェア・コンサルティング株式会社 横滝 公市 氏

【コミュニケーションスキルの習得～評価における良好なコミュニケーションに向けて～】

- ・実施日：平成28年2月4日
平成28年2月5日
- ・対象者：受講を希望する評価者
- ・講義及び演習2日間
- ・講師 東京国際大学 人間社会学部 准教授 村井 美紀 氏
株式会社フォーサイトコンサルティング 代表取締役社長 浅野 睦 氏

Ⅲ 社会的養護関係施設評価者養成研修及び継続研修

【社会的養護関係施設評価者養成研修】

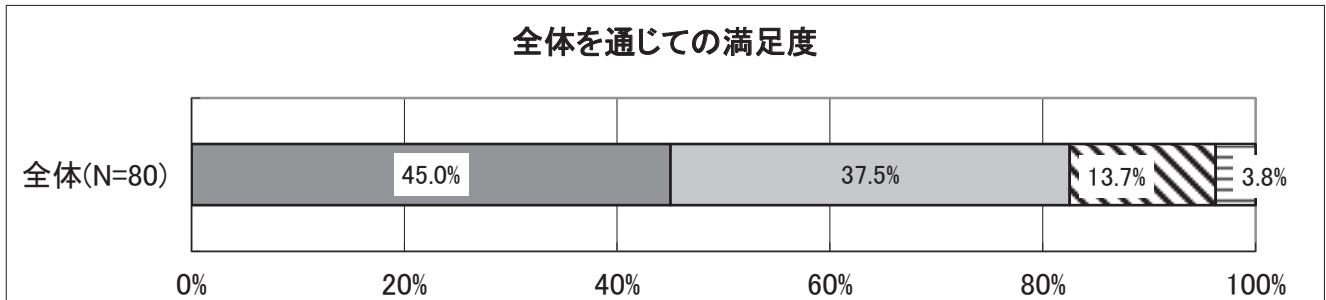
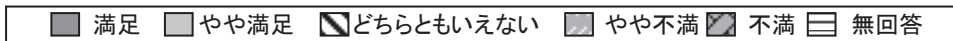
- ・実施日：平成 27 年 6 月 3 日
- ・対象者：(1) 平成 27 年度において東京都の社会的養護関係施設第三者評価機関としての認証申請を予定している評価機関に主たるとして所属する評価者
(2) その他受講を希望する評価者
- ・講義 1 日
- ・講師 特定非営利活動法人福祉経営ネットワーク 常任理事 岡田 賢宏 氏
社会福祉法人二葉保育園 二葉学園・二葉むさしが丘学園 統括施設長 武藤 素明 氏

【社会的養護関係施設評価者継続研修】

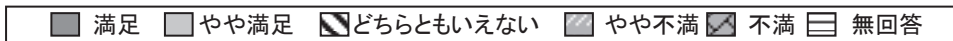
- ・実施日：平成 27 年 10 月 27 日
- ・対象者：(1) 平成 24 年度の「共通評価項目に関する説明会」又は平成 25 年度・平成 26 年度の「社会的養護関係施設評価者養成研修」の修了者
(2) その他受講を希望する評価者
- ・講義 1 日
- ・講師 社会福祉法人二葉保育園 二葉学園・二葉むさしが丘学園 統括施設長 武藤 素明 氏
特定非営利活動法人福祉経営ネットワーク 常任理事 岡田 賢宏 氏
特定非営利活動法人福祉経営ネットワーク 大関 はるみ 氏

⑥ 研修受講生アンケート

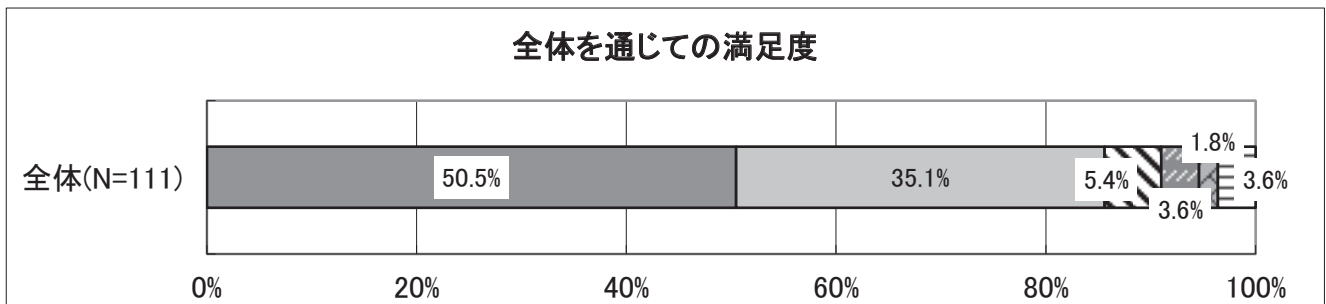
I 評価者養成講習



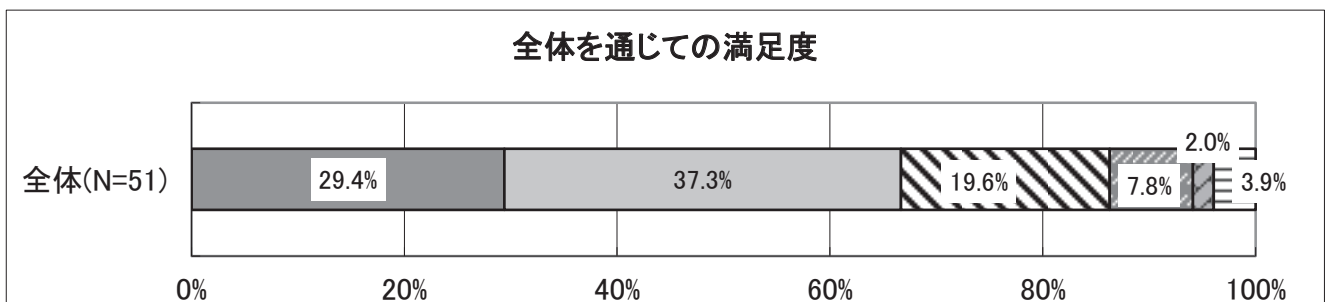
II 評価者フォローアップ研修(専門コース)



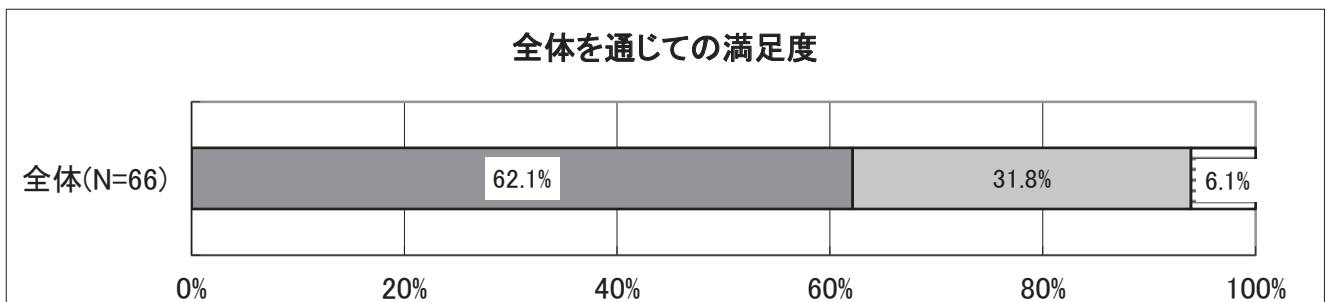
【組織マネジメントの基礎】

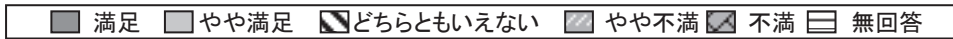


【「組織マネジメント」を踏まえた評価スキルの向上】

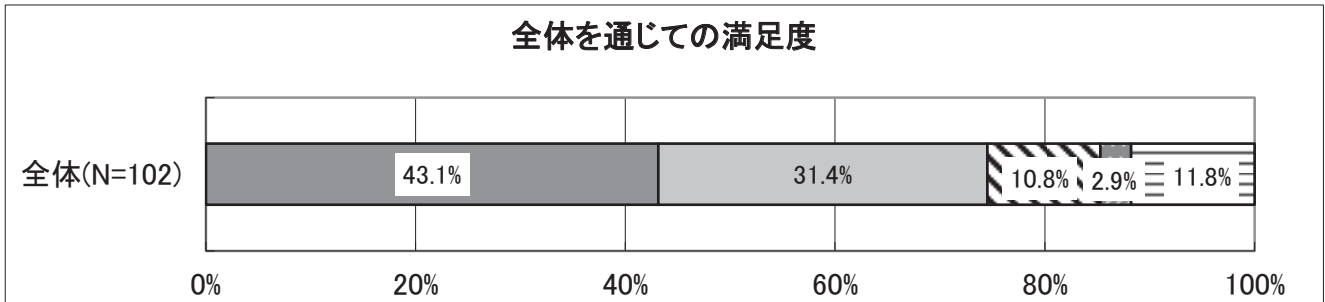


【児童福祉サービスの共通評価項目を学ぶ(実践編 I)】

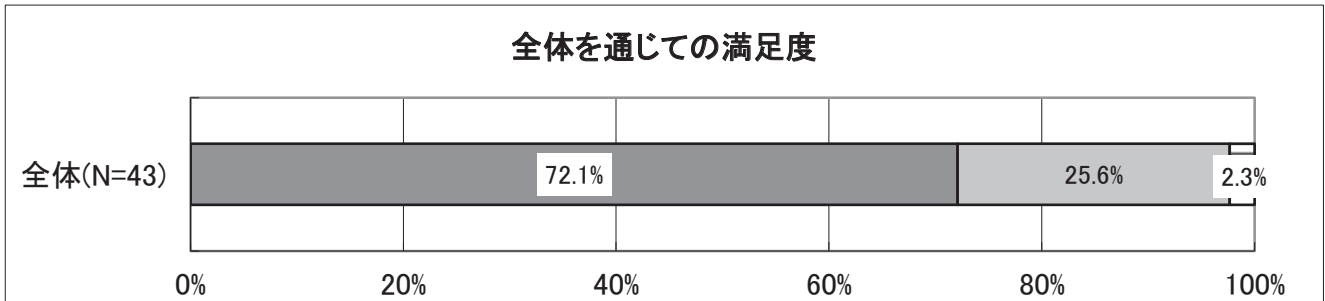




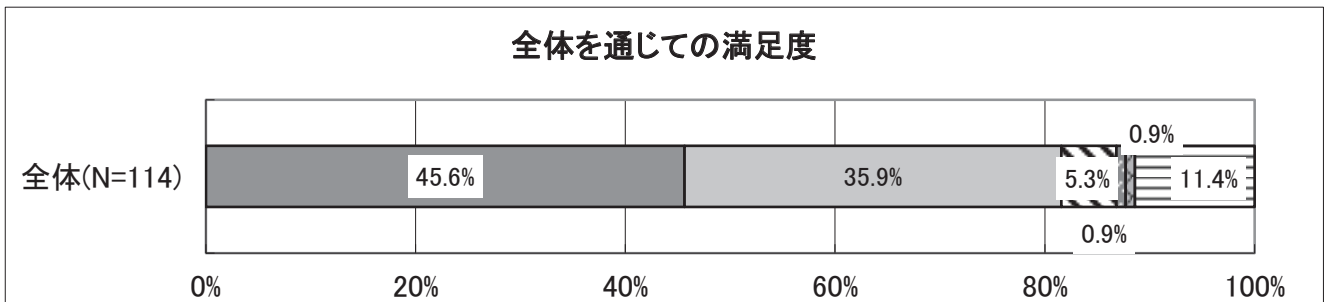
【障害者福祉サービスの現状を学ぶ】



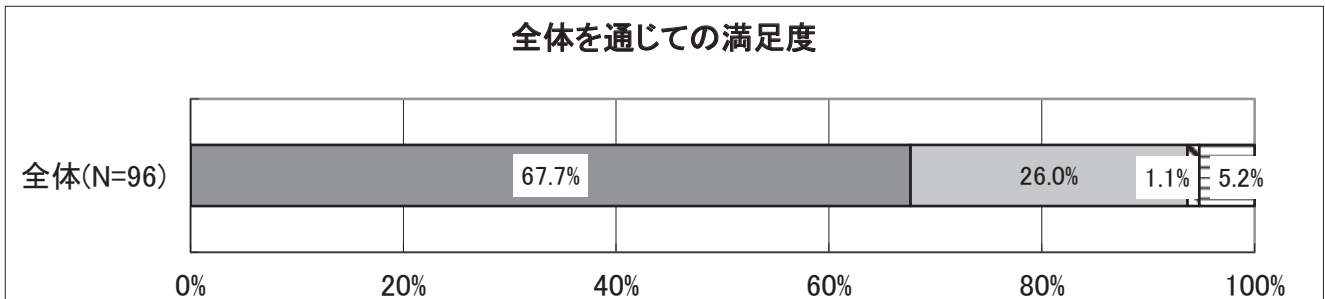
【評価チームのリーダーとしてのスキルアップ(発展編)】

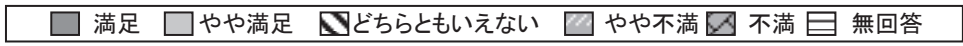


【児童福祉サービスの現状を学ぶ】

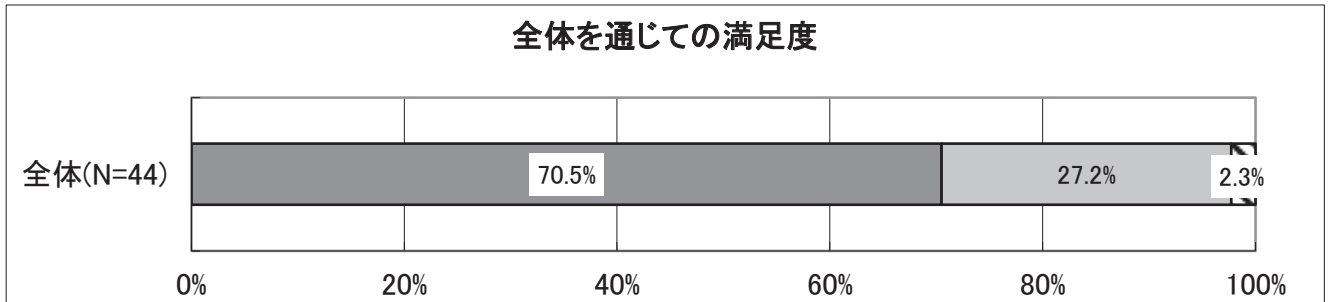


【利用者調査の手法を学ぶ ～高齢分野～】

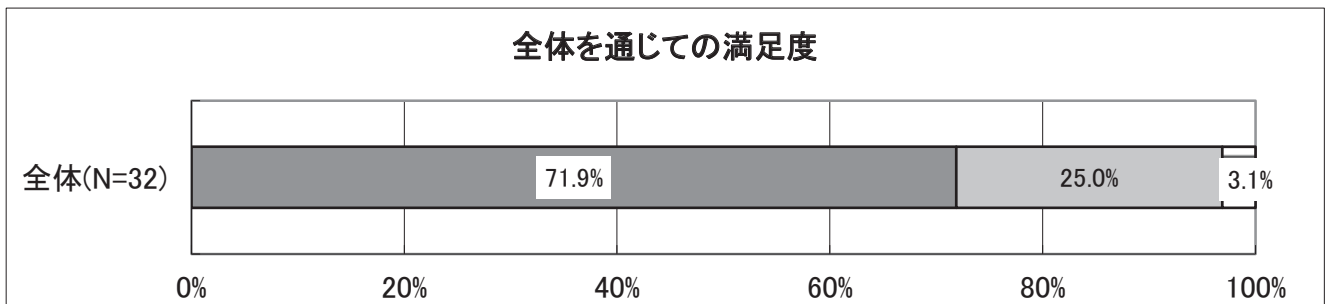




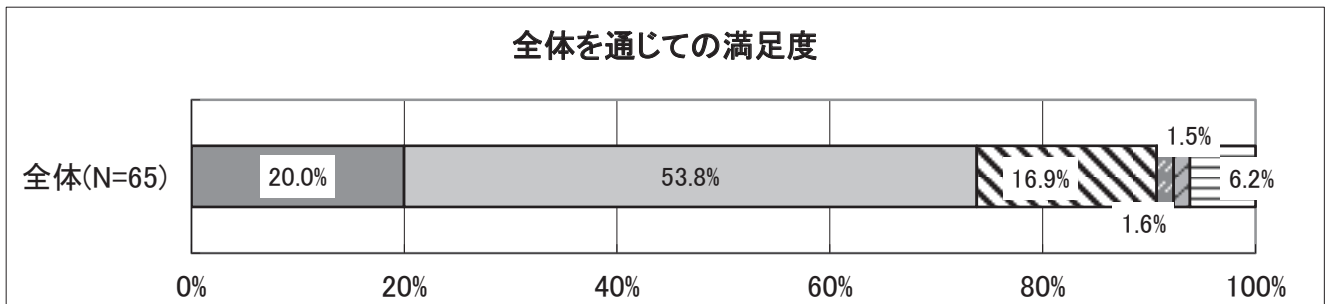
【利用者調査の手法を学ぶ ～児童分野～】



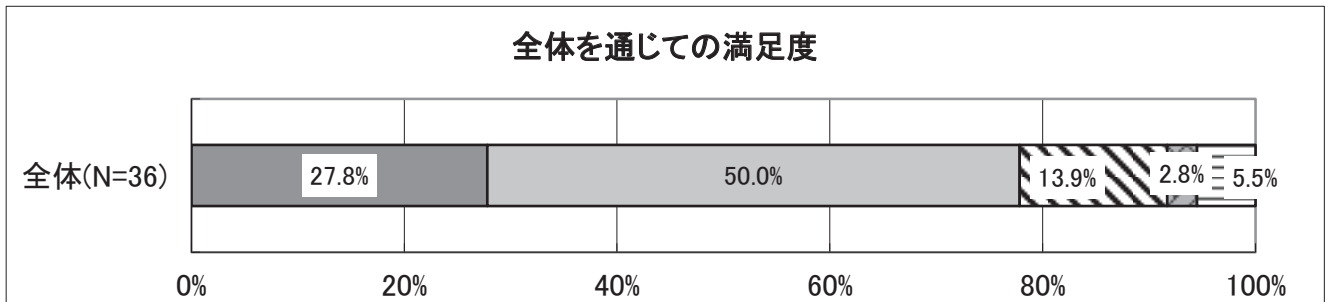
【利用者調査の手法を学ぶ ～障害分野～】

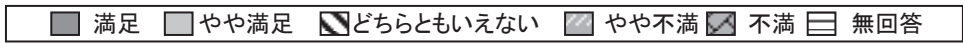


【高齢者福祉サービスの共通評価項目を学ぶ(実践編Ⅰ)】

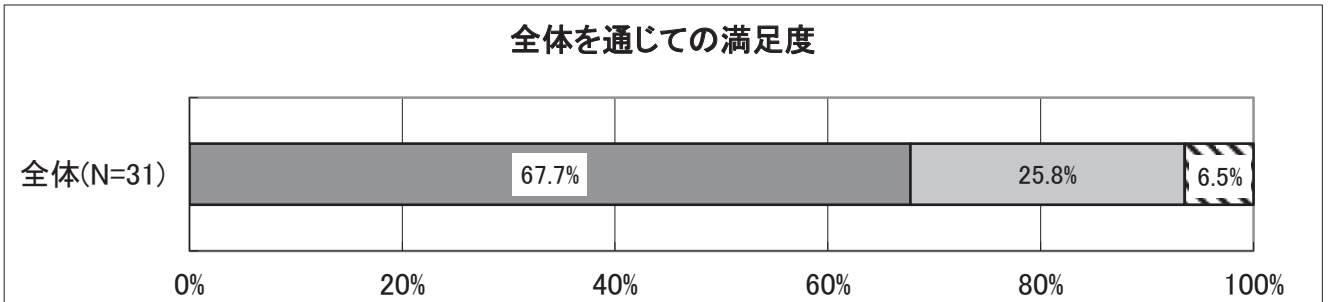


【評価の視点の導き出し方の理解を深める(実践編Ⅱ) ～高齢コース～】

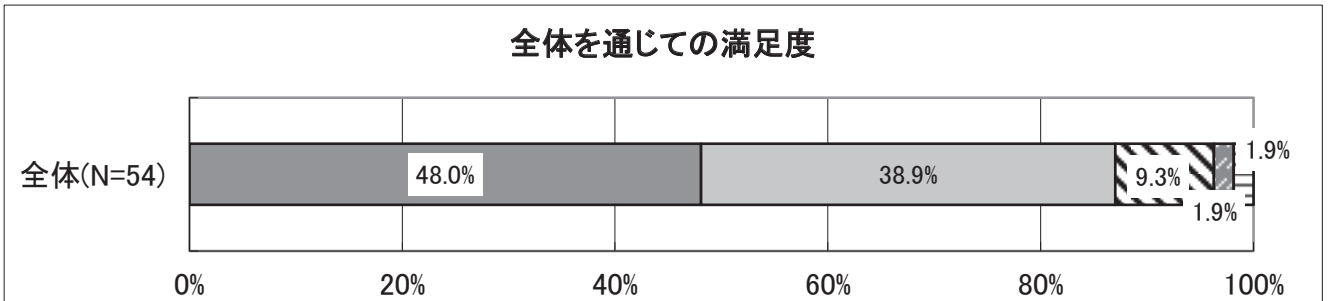




【評価の視点の導き出し方の理解を深める(実践編Ⅱ)～保育コース～】



【評価者のためのベーシックスキルの習得～「論理的思考と伝達方法」の基礎を学ぶ～】



【コミュニケーションスキルの習得～評価における良好なコミュニケーションに向けて～】

